

1/5 ヨハネの紹介！

■聖書 ヨハネ 1章 19～34 節

■中心聖句 ヨハネ 1章 26 節

な
ま
え

わたしは水でバプテスマを授けるが、あなたがたの知らないかたが、あなたがたの中に立っておられる。

自己紹介をしてみよう！

1、一人一人、自己紹介をしよう。

(自己紹介のポイント：名前、なぜ教会学校に来るようになったのか、洗礼は受けているか受けていないか、教会学校で一番たのしいことはなに？ などなど)

2、今日の聖書の箇所を読んで自分なりに、イエス様の紹介文を書いてみよう。

(だれか一番親しい友だち、家族へ)

イエス様の紹介文

さんへ

▼私は水でバプテスマを授けているが、あなたがたの中に、あなたがたの知らない方が立っておられます。(新改訳)

◎わたしは水で洗礼を授けるが、あなたがたの中には、あなたがたの知らない方がおられる。(新共同訳)

1/12 イエス様に出会った！

■聖書 ヨハネ 1章 35～42節

■中心聖句 ヨハネ 1章 39節

な
ま
え

きてごらんなさい。そうしたらわかるだろう。

キミのそばにおられるイエス様！

- 1、今まで出会った人でこの人に出会って良かったと思う人はいますか？
- 2、その人はどんな人ですか？
- 3、アンデレ、ペテロ、ナタナエルはみんなイエス様に出会って、人生が変わり、イエス様に従って行きました。もしあなたがイエス様に出会ったら、どうなと思いますか？
- 4、次の聖書の言葉をキミの住んでいる地方の言葉に変えてみよう。

(例) 岡山方面なら

ヨハネ：見よ、神の子羊⇒ 見られえー、ありゃーあ、神の子羊じゃあーがあー。

キミの地方

イエス様：何か願いがあるのか⇒

ふたりの弟子：先生どこにおとまりなのですか⇒

イエス様：きてごらんなさい。そうしたらわかるだろう⇒

アンデレ：わたしたちはキリストにいま出会った⇒

イエス様：あなたはヨハネの子シモンである。あなたをペテロと呼ぶことにする⇒

イエス様は、アンデレ、ペテロ、ナタナエルに出会われたように、今キミにもキミのいるそのところでキミにわかることばで出会って下さるよ。そうしたら、キミの人生もあたらしいなにかがはじまるかもしれない。だから、これからもずっとイエス様を見つめることができるように、共に歩んでおられるイエス様に出会おう。

▼来なさい。そうすればわかります。(新改訳)

◎来なさい。そうすれば分かる。(新共同訳)

1/19 神の国に入るには

■聖書 ヨハネ3章1～17節

■中心聖句 ヨハネ3章3節

な
ま
え

だれでも新しく生れなければ、神の国を見ることはできない。

もし、こう言われたら、あなたは神の国に入れる？

♠だれでも、学者になって、博士号をとらなければ、神の国を見ることはできない。

♠だれでも、体力をつけて、100kg以上のダンベルを持ち上げなければ、神の国を見ることはできない。

♠だれでも、男は美男子、女は美女でなければ、神の国を見ることはできない。

♠だれでも、人の悪口を言ったり、うそをついたり、心の中で人をにくんだりしたことがなく、しかも、良いことをたくさんし、表彰状を10枚以上もらった人でなければ、神の国を見ることはできない。

♠だれでも、健康で病気を一度もしたことのない人でなければ、神の国を見ることはできない。

イエス様は、これらの条件は何一つ、あげられなかった。ご自分が私たちの罪の身代わりとして、十字架にかかり、それを信じ、受け取る人なら、だれでも新しく生まれ、神の国に入ることができるようにしてくださった。

あなたも、新しく生まれ、神の国に入ることができる。だから、神の国に入りたいと思うキミ、ぜひ、先生にその願いをうちあけ、いっしょに祈ってもらおう。

▼人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。（新改訳）

◎人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。（新共同訳）

1/26 いのちの水をもらった人

■聖書 ヨハネ4章1～26節

■中心聖句 ヨハネ4章14節

な
ま
え

わたしが与える水を飲む者は、いつまでも かわくことがない。

イエス様の与えられる水って？

- 1、水を飲みましたか？ どんな味でしたか？ どんな色でしたか？ どんなにおいでしたか？
- 2、これはどこからくんだ水ですか？ サマリヤの女はどこから水をくもうとしましたか？
- 3、この水は一度飲むと、もうかわきませんか？
- 4、この水は飲むと体の中であふれ出しますか？
- 5、この水を飲んだら、死にませんか？ 永遠に生きつづけますか？
- 6、イエス様が与えて下さる水はどんな水ですか？（ヒント：ヨハネ4・4）
- 7、サマリヤの女はイエス様の水のことを聞いて、何をねがいましたか？
- 8、あなたも、イエス様の与えられる水がほしいですか？

あなたは心がかわくことは、ありませんか？友だちにいやなことをされたり、先生にひどくしかられたり、だれもわかってくれなかったりして、元気がなくなってしまったり、力がでなくなったりしませんか？ また、うそをついてしまったり、うっかり悪口を言ってしまって悪いことをしたなあと、かなしくなったり、つらいことが次々あって、もうだめだと思うようなことはありませんか？

イエス様はキミにも、イエス様の与える水を飲んでほしいと願っておられるよ。

▼わたしが与える水を飲む者はだれでも、決して渴くことはありません。（新改訳）

◎わたしが与える水を飲む者は決して渴かない。（新共同訳）

2/2 ベテスダ

■聖書 ヨハネ5章1～9節

■中心聖句 ヨハネ5章8節

な
ま
え

起きて、あなたの床を取りあげ、そして歩きなさい。

イエス様を見つめよう！

- 1、イエス様は、ユダヤ人の祭があったので、エルサレムへ行かれましたが、イエス様はエルサレムのどこにいかれたのでしょうか？
- 2、イエスさまの行かれたところにはどんな人々がいましたか？
- 3、その人たちはなぜベテスダの池のまわりにいたのですか？
- 4、38年のあいだ、病気に悩んでいた人は、毎日どんな気持ちで生活していたのでしょうか？
- 5、8節のイエス様の強い命令を聞いて、彼はどうなりましたか？
- 6、このようなことの出来るイエス様をどのように思いますか？
- 7、あなたもイエス様に出会って、聞き従うことによって、新しい人生をはじめたいと思いませんか？

▼起きて、床を取り上げて歩きなさい。(新改訳)

◎起き上がりなさい。床を担いで歩きなさい。(新共同訳)

2/9 カナンの女

■聖書 マタイ 15章 21～28節

■中心聖句 マタイ 15章 27節

な
ま
え

でも、小犬もその主人の食卓から落ちるパンくずは、いただきます。

イエス様を見つめよう！

(弟子たち)

カナンの女をどのように見ているでしょう。

(カナンの女)

彼女は何もお答えにならないイエス様に対して、どのようにしましたか？

(あなた)

もし分級の先生に無視されたり、何を言ってもことわられたら、あなたは どうしますか？

(イエス様)

1、なぜイエス様は彼女に一言もお答えにならなかったのでしょうか？

2、28節でイエス様は彼女の言葉を「立派な信仰」だとほめておられます。どういう点で立派なのでしょう？

(娘)

娘はどうなりましたか？

カナンの女の信仰は本当にすごいですね。こんなにイエス様にこばまれたら、キミはどうなるかな？あきらめて帰るかな？「バカにするな」とおこってしまうかな？ カナンの女がイエス様を「見あげたものである」と言わせ、うならせてしまったように、あなたもイエス様をとことん信頼して、従って行きたいと思いませんか？

▼ただ、小犬でも主人の食卓から落ちるパンくずはいただきます。(新改訳)
◎しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです。(新共同訳)

2/16 バルテマイ

■聖書 マルコ 10 章 46～52 節

■中心聖句 マルコ 10 章 52 節

な
ま
え

行け、あなたの信仰があなたを救った。

イエス様を見つめよう！

- 1、バルテマイはどのような苦しみを負っていましたか？
- 2、イエス様が通られることを聞いたバルテマイの心はどのようなものだったでしょう？
- 3、周りの群衆は彼をどうしようと思いましたか？
- 4、イエス様はバルテマイの言葉(51節)をどのように受けとめておられますか？そしてバルテマイはどのようにになりましたか？
- 5、あなたもイエス様を救い主と信じ、イエス様のあとについて行きませんか？

バルテマイは盲人の物もらいでした。盲人は当時の社会ではものごいをするしか、生きる方法はありませんでした。このような人生を歩んでいたバルテマイは、自分ではどうすることもできない苦しみの中に生きていました。彼の叫びは悲痛な、そして懸命な叫びでした。イエス様はたしかにバルテマイの叫びを聞かれたのです。キミの叫びはお父さん、お母さん、あるいは、友人にむけられていますか？ それともイエス様ですか？ イエス様に呼び求める時、イエス様は必ず、その叫びを聞いて答えてくださり、キミの人生も変えてくださいます。

▼さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。(新改訳)

◎行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。(新共同訳)

2/23 洗足

■聖書 ヨハネ 13章1～12節

■中心聖句 ヨハネ 13章14節

な
ま
え

しかし、主であり、また教師であるわたしが、あなたがたの足を洗ったからには、あなたがたもまた、互に足を洗い合うべきである。

互いに足を洗い合おう！

(用意するもの)

- 一人につきタオルを一枚ずつ
- バケツ必要な数（代用に桶でもよい）
- バケツの中のお湯
- 座る人数分のいす
- できれば床が濡れてもすぐふけるように雑巾も用意したい。

(方法)

2人一組で一方がお湯に足を入れると他方が手で洗い、その後乾いたタオルでていねいにふいてあげる。それを交互に行う。くれぐれもお湯を使うので、互いに相手を思いやり、湯加減を自分の手で確かめてから、相手の足を入れてもらおう。

★では、2人1組になって、お互いの足を洗い合いましょう。その後互いに感想を語り合おう。

★イエス様は十字架におかかりになって、私たちの汚れ（罪）をきよめてくださいました。イエス様の洗足の行為は、そのことを示しています。あなたは自分の罪の汚れをきよめられたいと思いますか？

★あなたもイエス・キリストを罪からの救い主として信じませんか？

▼それで、主であり師であるこのわたしが、あなたがたの足を洗ったのですから、あなたがたもまた互いに足を洗い合うべきです。（新改訳）
◎ところで、主であり、師であるわたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも互いに足を洗い合わなければならない。（新共同訳）

3/2 天から来られたイエス様

■聖書 ヨハネ 8章 21～30節

■中心聖句 ヨハネ 8章 23節

な
ま
え

あなたがたは下から出た者だが、わたしは上からきた者である。

出身地はどこ？

1、あなたの出身地はどこですか？

_____ 県 _____ 市町村

2、分級の先生の出身地はどこですか？

_____ 県 _____ 市町村

3、分級のお友だちの出身地はどこですか？

_____ さん	_____ 県	_____ 市町村
_____ さん	_____ 県	_____ 市町村
_____ さん	_____ 県	_____ 市町村
_____ さん	_____ 県	_____ 市町村
_____ さん	_____ 県	_____ 市町村
_____ さん	_____ 県	_____ 市町村

4、イエス様の出身地はどこですか？（ヒント：23節）

5、それはどこですか？

6、そのことを信じますか？

イエス様は私たちが罪から救い出すために、十字架で身代わりの罰を受けて下さるために、この世に来てくださいました。天から来られたイエス様を信じ受け入れて、罪ゆるされ、イエス様のおられる天国に行けるものとして頂きませんか？

▼あなたがたが来たのは下からであり、わたしが来たのは上からです。（新改訳）

◎あなたたちは下のものに属しているが、わたしは上のものに属している。（新共同訳）

3/9 イエス様の招待

■聖書 ルカ5章27～32節

■中心聖句 ルカ5章32節

な
ま
え

わたしがきたのは、義人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである。

“あっ！しまった”

こんなことないかな?? = 失敗バージョン

▼テレビのチャンネル争いになって、弟をたたいたり、けったりして泣かせてしまった

▼夕食のおかずがきらいなもので、だだをこねて、食べずにおかしを食べた。

▼家族の大切なものをだまってさわって、こわした。正直に言えないし、あやまらない。

▼気がついたらうそをついていた。

▼あまり好きじゃない友だちをなかまはずれにしたり、いじめてしまった。

▼友だちと遊んでいて、自分の思うようにならないので、ふくれて、すねて、帰っていった。

▼友だちの悪口を言ってしまった。

“悪いことをしたな”と感じたとき、キミならどうするかな？

間違っていることをしてしまったり、いやな心や悪い心に気がついたとき、あなたは逃げてしまいませんか？ ごまかしますか？ 正当化しますか？

イエス様は私たちのすべてを知っていて下さいます。イエス様は良い人のためにではなく、心のきたない罪人を招くために、来てくださいました。悪い心に気がついたときこそ、そのことを信じて、イエス様のところへ行き、素直にありのままをイエス様に話してみませんか。

イエス様はそんなあなたを救うために来てくださいました。

▼わたしは正しい人を招くためではなく、罪人を招いて、悔い改めさせるために来たのです。(新改訳)

◎ わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである。(新共同訳)

3/16 律法を行うために

■聖書 マタイ5章17～20節

■中心聖句 マタイ5章17節

な
ま
え

わたしが律法や預言者を廃するためきた、と思っはならない。廃するた
めではなく、成就するためきたのである。

コして、ゆるされる？

ぜったいゆるされるものは◎、わからないものは？、それ以外のものは×と各自でチェック
してみてください。

- () イエス様を信じてるけど、べつに、教会に行かなくても、献金しなくてもいいのよ。
したい人がしてるだけよ。日曜日はゆっくり家でねていたいわ。
- () いじめられている人を見ても、見ぬふりをしていよう。自分もまきぞいを食らうから。
- () 人を殺すのはダメだけど、人に対して“バカ”とか“アホ”くらい、だれだって言うて
るよ。
- () 物がなくなって、友だちが盗んだと疑った。あとで出てきたけど、今さらばつが悪い
し、だまっておこう。あっ、今日は日曜日だから、教会へ行って礼拝しよう。そうした
ら、そんな小さなことはゆるされるよ。
- () ちょっとエッチな本を、楽しく読んでいる。悪いことはしてないよ。
- () 友だちが足をふんだから、同じように足をふみかえした。
- () きらいなやつには、あいさつなんかしない。
- () お祈りを立派にできるので、家では祈らないけど、教会ではきちっと祈ってるから、い
つもほめられる。
- () ゆるせないやつは、何が何でもゆるせない。
- () ぼくは読書が好きで新聞も読む社会通。だから、だれを見てもどんなやつか、どの程度
の人間かすぐわかる。人を批判することは得意とするところだ。

黄金律って知ってる？「何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりに
せよ。」(マタイ7・12) イエス様を信じると、心の中まできれいになって、このみことばの
ように生きる人になるんだよ。

▼わたしが来たのは律法や預言者を廃棄するためだと思っはなりません。廃棄するた
めではなく、成就するために来たのです。(新改訳)
◎わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っはならない。廃止するた
めではなく、完成するためである。(新共同訳)

3/23 迫害も恐れない

■聖書 マタイ 10章 34～39節

■中心聖句 マタイ 10章 34節

な
ま
え

地上に平和をもたらすために、わたしがきたと思うな。平和ではなく、つるぎを投げ込むためにきたのである。

迫害って、なんなの？

★まず話し合ってみよう

○イジメられた経験 ⇨ なぜイジメられたと思う？

○イジメた経験 ⇨ なぜイジメたのですか？

★イエス様の迫害を受けた経験について

①宗教家にねたまれる ⇨ なぜ ⇨ 正しいことをしていたから

②むちを打たれた ⇨ 不利な裁判で

③十字架につけられた ⇨ もっとも正しい方が、極悪人の受けるばつを受けられた。

★迫害ってなに？

○友だちが日曜日に遊びに行こうとさそってきたら、どうする？

○いじめを受けて苦しんでいる人のともだちになる？

○弱い人を助ける？

○イエス様を信じていない人にイエス様を伝える？

このように神様の御心にしたがうときに、苦難を受けることを迫害と言うんだ。

★こんな経験はないかな？ 話し合ってみよう。

①教会に行っていることでいじめられた経験。

②家族に教会学校に行くことを反対されたり、誤解を受けたりした経験。

迫害はだれにとってもいやなものだよね。にげたくなるよね。でもだいじょうぶ。そんなときこそ、イエス様は最も近くにいてくださるんだよ。そして、天において大きな大きな報い（プレゼント）を用意していてくださるんだ。今、迫害を経験していて、とても大変なお友だちがいたら、先生や信頼できる人に相談して、祈ってもらおう。イエス様をはじめ、みんなキミの味方だよ。

▼わたしが来たのは地に平和をもたらすためだと思ってはなりません。わたしは、平和をもたらすために来たのではなく、剣をもたらすために来たのです。（新改訳）

◎わたしが来たのは地上に平和をもたらすためだ、と思ってはならない。平和ではなく、剣をもたらすために来たのだ。（新共同訳）

3/30 喜んで仕えよう

■聖書 マタイ 20章 20～28節
■中心聖句 マタイ 20章 28節

な
ま
え

それは、人の子がきたのも、仕えられるためではなく、仕えるためであり、また多くの人のあがないとして、自分の命を与えるためであるのと、ちょうど同じである。

“ザ・仕える度チェック”

あなたなら、どこまで出来る？自己チェックしてみよう！（できるものに○をつけよう）

- () ゲームをしている時にお母さんから買い物を頼まれた。
- () 先生からいきなり給食当番や掃除当番を頼まれた。
- () 仲の悪いクラスの子が教科書を忘れ、一緒に見ようと頼まれた。

★自転車で遊びに来た友だちが家の近くで転倒し、ケガをしてしまった。自転車も壊れてしまったが、あなたにはどんなことができるでしょうか？ いくつかあげてみましょう。

覚えているかな？

イエス様と弟子たちが、夕食を取ろうとしておられた。食事の前に身分の低いものが、それぞれの足を洗っていく慣習がありましたが、このとき、だれが足を洗うものとなりましたでしょうか？

- ①弟子の中で一番若い人
- ②弟子の中で一番大きい人
- ③イエス様

イエス様は言われます。

「あなたがたもまた、互いに足を洗い合うべきである」（ヨハネ 13・14）

「あなたがたの中でいちばん偉い人はいちばん若い者のように、指導する人は仕える者のようになるべきである」（ルカ 22・26）

▼人の子が来たのが、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためであるのと同じです。

（新改訳）

◎人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのと同じように。（新共同訳）